

環境についての専門的な議論検討を
期待しています

小山公久

1. 昨年8月、急に、ダムのアセプトマニフェスト(長寿命化)
を川上ダム建設の理由として出してきた。

地元、青山町や桐ヶ丘団地住民に対する説明会
も行われたが、旧上野市側で2回の意見交換会
が行われたにすぎない。

新しくダムを作りやすい、設置目的の変更
であるのに、これについて住民への説明は果たしたとされる
のか。又示された資料も、不十分で、検討に
使えないもののように思える、が流域委員会でも
十分な議論を期待しています。

2. オオサニニョウウオの生育密度の比較図は
ぬちやくちやな比較であり、この程度の専門家が
が指導されているのかと思うと情ない。

いなたか、この密度比較の指導されたのが
専門家の氏名を、再度おうかがいいたします。

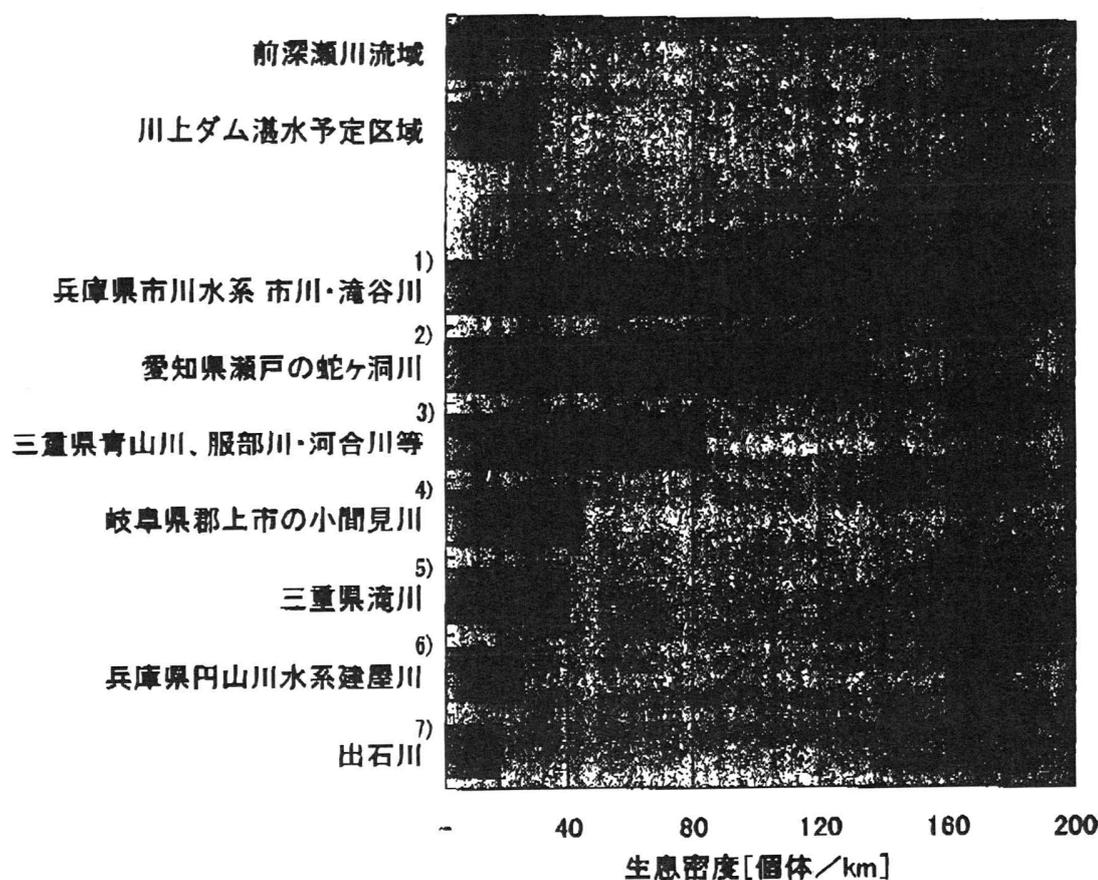
流域委員会メンバーの皆さんは、なにと
されておられるのでしょうか。

別紙-伊賀 12-3 (回答)
 独立行政法人 水資源機構
 川上ダム建設所

各河川におけるオオサンショウウオの生息密度

オオサンショウウオの生息地は、岐阜県が東限で、西日本、四国、九州北東部に分布しており、特に中国地方には多数の生息地があります。調査頻度等の条件は、各生息地や調査実施機関によって異なると思いますが、入手可能な文献等から、他の生息地における河川延長 1 kmあたりの生息確認個体数を算定して、前深瀬川流域と比較すると、下図のとおりであり、少なくとも、前深瀬川流域が日本最大の生息地であるということはないと考えています。

なお、下図の前深瀬川流域(川上川含む)の生息密度(河川延長 1 kmあたりの生息確認個体数)は、当該流域において同一の調査範囲(30.3 km)で実施した平成 14~18 年度のオオサンショウウオ生息確認調査による確認個体数から算定したものです。



各河川におけるオオサンショウウオの生息密度の比較

【出典】

- 1) 動物園水族館雑誌 Jour. Jpn. Assoc Zool. Aqua, 36(2):51-57, Feb. 1995 兵庫縣市川水系におけるオオサンショウウオの生態Ⅷ、繁殖生態について(2) 闘争(柄本武良) p1
- 2) 中日新聞 (2002. 2. 11)
- 3) 第 2 回オオサンショウウオの会発表資料 オオサンショウウオ情報のデータベース化(三重県自然環境室) p1
- 4) 生物部 2005 年号ハザコ(岐阜県立郡上高等学校生物部) p29, p38
- 5) 平成 15 年度オオサンショウウオ生息実態調査業務報告書 滝川生息実態調査(木津川上流河川事務所) p3
- 6) 兵庫陸水生物, 47:61-66(1996) 河川工事とオオサンショウウオの保護について(6)(柄本武良) p1
ふるさとの川 建屋川 一級河川建屋川における試みⅡ(兵庫県八鹿土木事務所) p2
- 7) 兵庫県ホームページ (2006. 8. 27 時点)

3 森林・緑のダム効果 については、本津川流域で
大規模開発によって失われた森林面積に緑
の復活については、2004年の住民対話集会で質問
した時に説明資料として、次頁に示す様に
森林の果たす様々な役割については、一切ふれな
い。大洪水には効果がないという事のみ、答へ
に始終されました。

面積についても、大規模開発が終了後の
データしか示されず、これ以上森林を増加
させる余地は少ない。とされました。

とにかく、緑の回復については、審定するの
にやっせとされました。

そこで 農水省と協議する事を提案
いたしたにもかかわらず、その後 どうされたか。

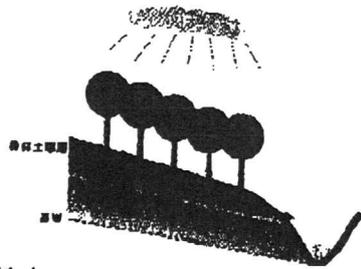
いまは、緑の復活に反対されるのですか。
本津川上流域で失われた緑の復活には
協力されましたか。

具体的に復活された面積も答えて下さい。

4. かふと君の意見

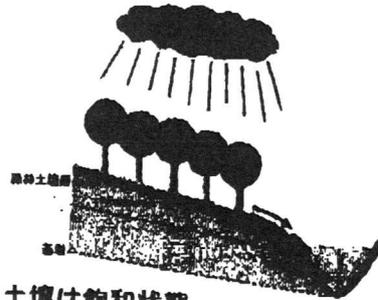
森に住む かふと君のつぶやきを聞いて
てきませんか。私の胸も泣いています。

緑のダムのかえ方



地中へ浸透

小雨時には、雨は地中に浸透し直接流れ出る量は少ない



土壌は飽和状態

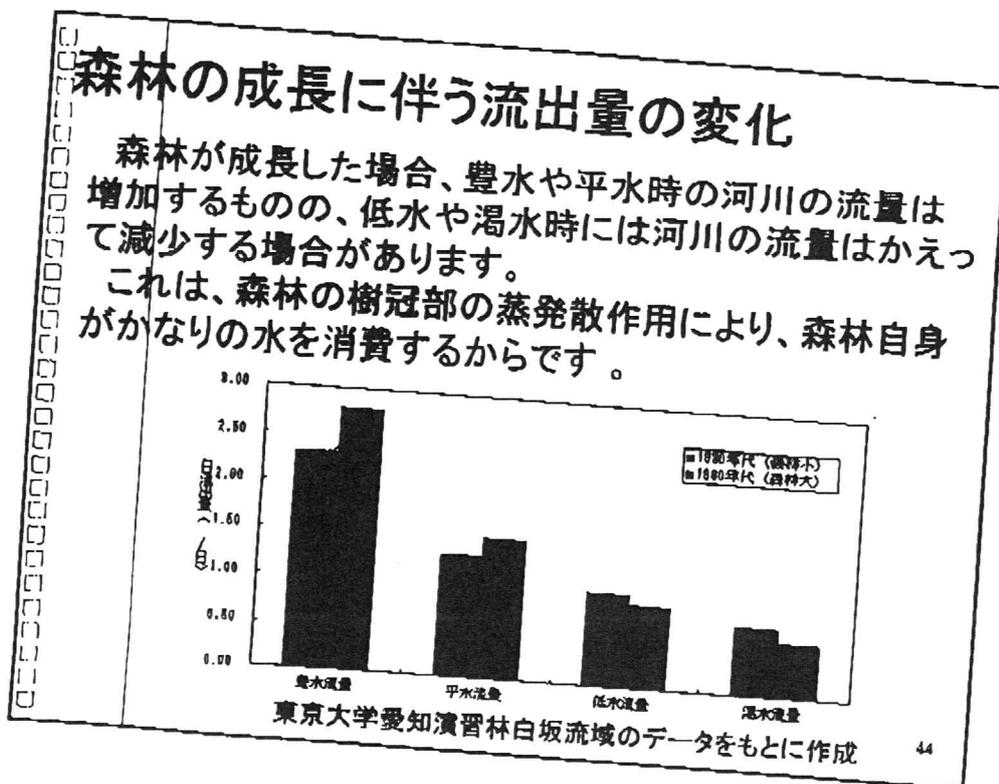
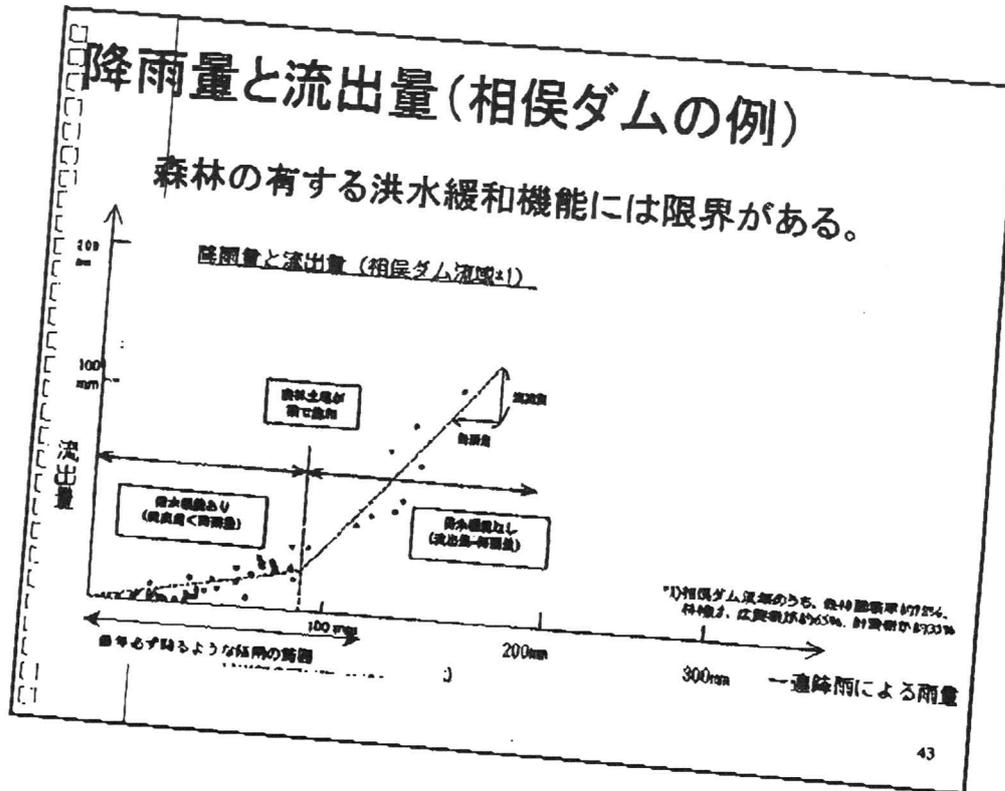
大雨では土壌が飽和状態となり、降った雨がそのまま流れ出す

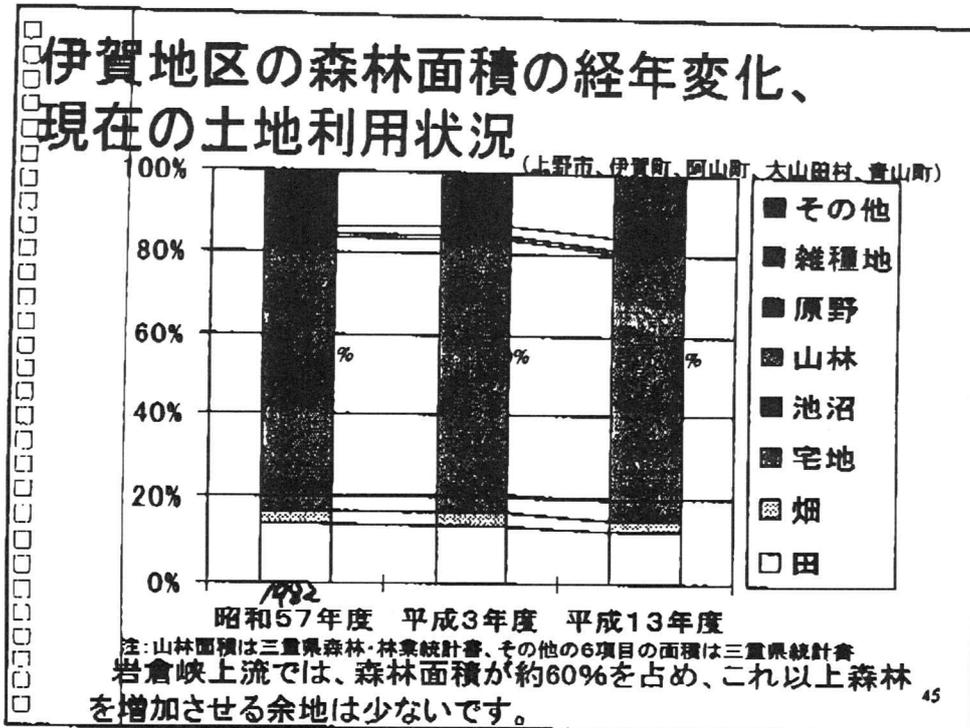
森林の整備ではダムの治水機能を代替できない⁴¹

緑のダムによる治水機能について

治水上問題となる大雨の時には、洪水のピークを迎える以前に流域は流出に関して飽和状態となり、降った雨のほとんどが河川に流出するような状況となることから、降雨量が大きくなると、低減する効果は大きくは期待できない。
森林は中小洪水においては洪水緩和機能を発揮するが、大洪水において顕著な効果は期待できない。

日本学術会議(答申)より抜粋





ダム予定地の断層等の安全性

ダムを計画する時に行う地質調査は主に下の3つです。

- ①活断層調査
- ②ダム予定地の地質調査
- ③地すべり調査

- 6 -

